

第12回令和5年度在宅医療推進のための多職種連携研修会

1 目的

資料 6

かかりつけ医の在宅医療参入の動機づけ及び多職種によるチームビルディングの促進

2 内容及び受講状況

【受講者】 60名（うち修了証発行者55名）

医師8名 歯科医師6名 薬剤師6名 訪問看護師7名 介護支援専門員7名
リハビリ職6名 管理栄養士5名 介護職6名 地域包括7名
市内医療機関看護師1名 市内医療機関管理栄養士1名

【内 容】今年度より、Eラーニングと参集研修（1日）の組み合わせに変更

- (1) Eラーニング 令和5年9月4日（月）～令和5年12月22日（金）
- (2) 参集研修 令和5年10月22日（日）9：00～16：55

※医師のみ、顔の見える関係会議への参加と実地研修も実施

【結 果】受講者アンケートより

<Eラーニングについて>

- ・ 柏市の在宅医療や訪問診療における先生方のご苦労や熱意を感じ、自分もチームの一員として頑張りたいと思った。
- ・ 事前に講義を視聴できたことで、受講の負担が減り良かった。

<参集研修について>

- ・ がんや認知症など、専門的な知識が必要で難しい事例をグループワークを通して多職種で話し合うことができ、実践に活かせそうだった。
- ・ 多職種の方の意見を聞くことで、それぞれの職種の役割について理解が深まり、充実した時間を過ごすことができた。

